

## アスタキサンチン含有『AstaZine™』摂取による ランナーの心肺機能強化作用を確認

この度、当社製品「AstaZine™」を用いて、米国にてヒト臨床試験を実施した結果、ランニング中の心肺機能を強化する作用を確認致しました。

本試験はイギリスの学術誌『EC Nutrition』に掲載されました。

### EC Nutrition

文献発行日：2017年11月6日

題名：Effect of Astaxanthin supplementation on Cardiorespiratory Function in Runners  
(アスタキサンチンがランナーの心肺機能へ及ぼす効果)

### 試験概要

- 対象者：アマチュア・ランナー
- 年齢：26～63歳
- 試験デザイン：ランダム化二重盲検プラセボ並行群間比較試験
- 摂取方法：アスタキサンチン 12mg 含有カプセルを試験食群、含有しないカプセルをプラセボ群として摂取 (アスタキサンチン群には AstaZine™ を使用)
- 摂取期間：8週間

### 試験結果

アスタキサンチン摂取群では、亜最大ランニング強度にて心拍数が摂取前およびプラセボ群と比較し 10%低い有意な結果となりました。

### 考察

アスタキサンチンはこれまで数多くの文献で、筋肉損傷を軽減、運動中の脂肪利用率を改善する等と言った様々な効果が確認されております。

本試験の結果より、アスタキサンチン摂取が運動時の心肺機能を高め、長距離、超長距離走に挑むランナーへ有益な効果をもたらすことが確認出来ました。

また、本結果からアスタキサンチンに「強心作用」がある可能性も示唆されました。

アスリート以外の一般の方々でもアスタキサンチン摂取によって強心作用効果が期待できる可能性を示唆した本試験は特筆すべき結果だと言えます。

図 1 : ベースライン (摂取前)と 8 週目の心拍数

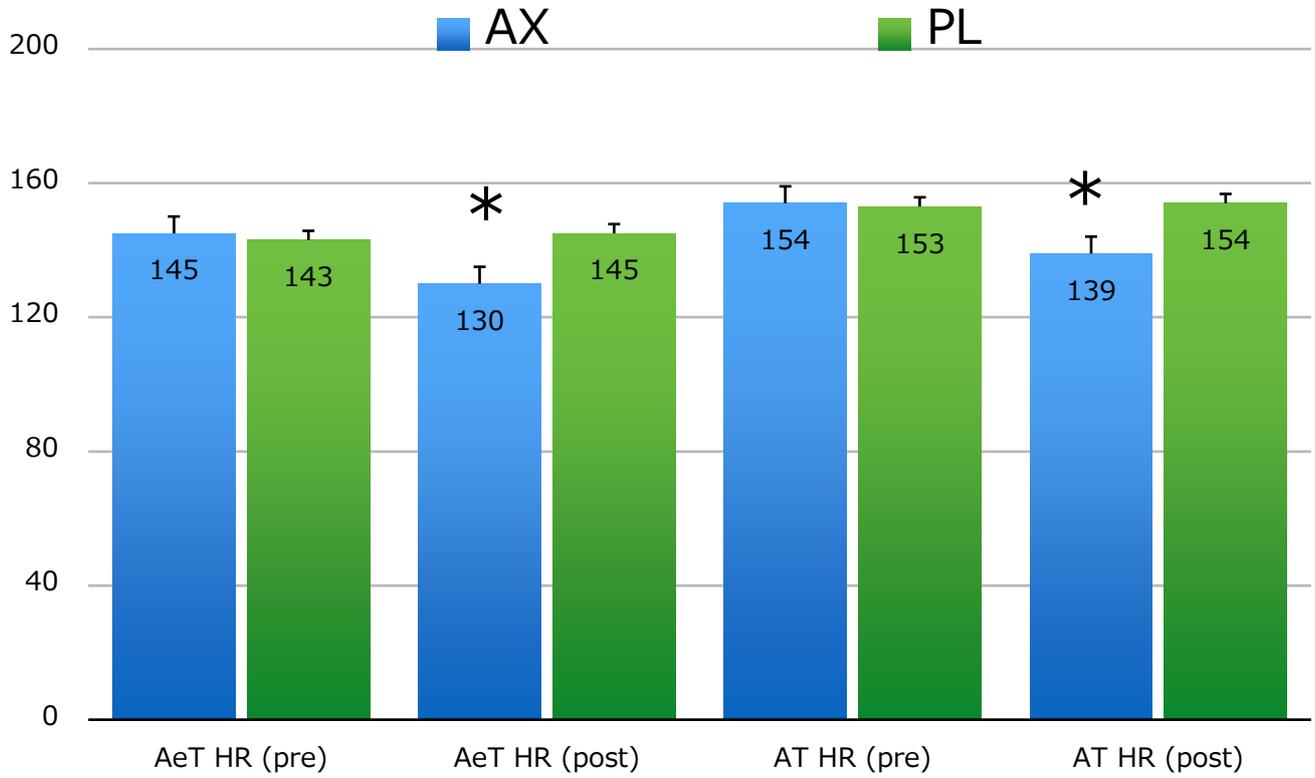


図 1 : ベースライン (摂取前)と 8 週目の心拍数

\* P<0.05 vs. プラセボ群 & 摂取前

以上